

# JANOG32 HTTP2.0 /SPDYのインパクト

2013年7月5日

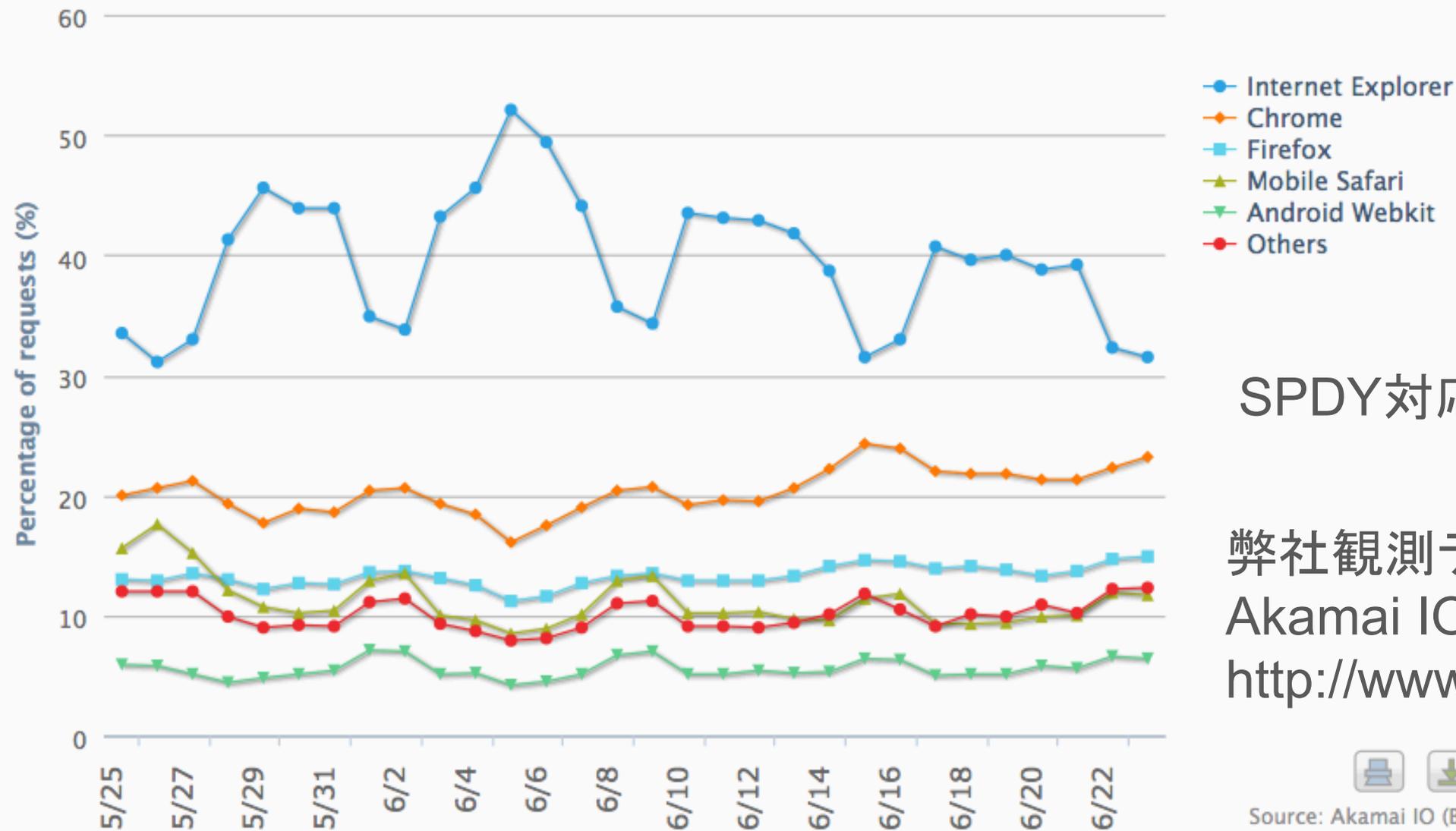
アカマイ・テクノロジーズ合同会社



# SPDY対応ブラウザの普及状況



Browser



SPDY対応ブラウザは30%を超える

弊社観測データを以下で公開

Akamai IO

<http://www.akamai.com/html/io/index1.html>



Source: Akamai IO (Beta)

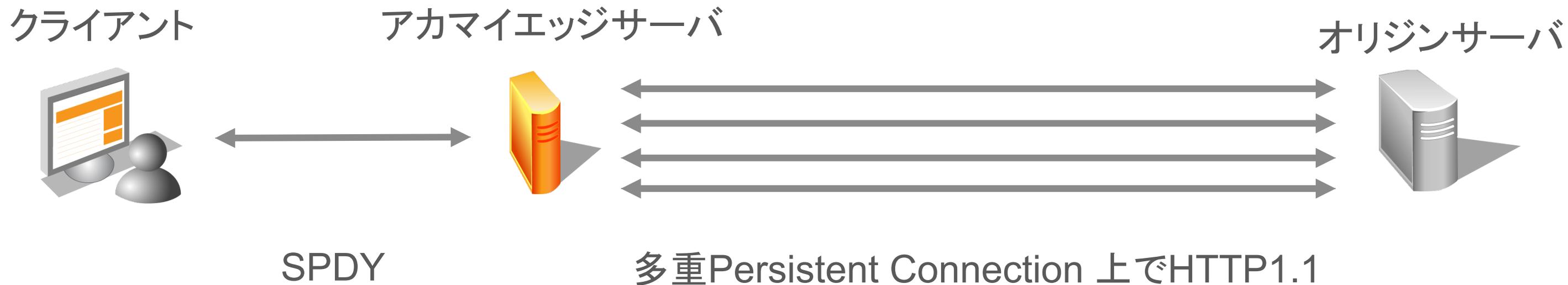
## アカマイのSPDY対応状況

- SPDY3をAkamai SSLネットワークに展開済み
- 現在一部のお客様にてベータテスト実施中
- サイト高速化サービスAQUA IONのオプションとして、2014年早期に一般提供予定

ただし

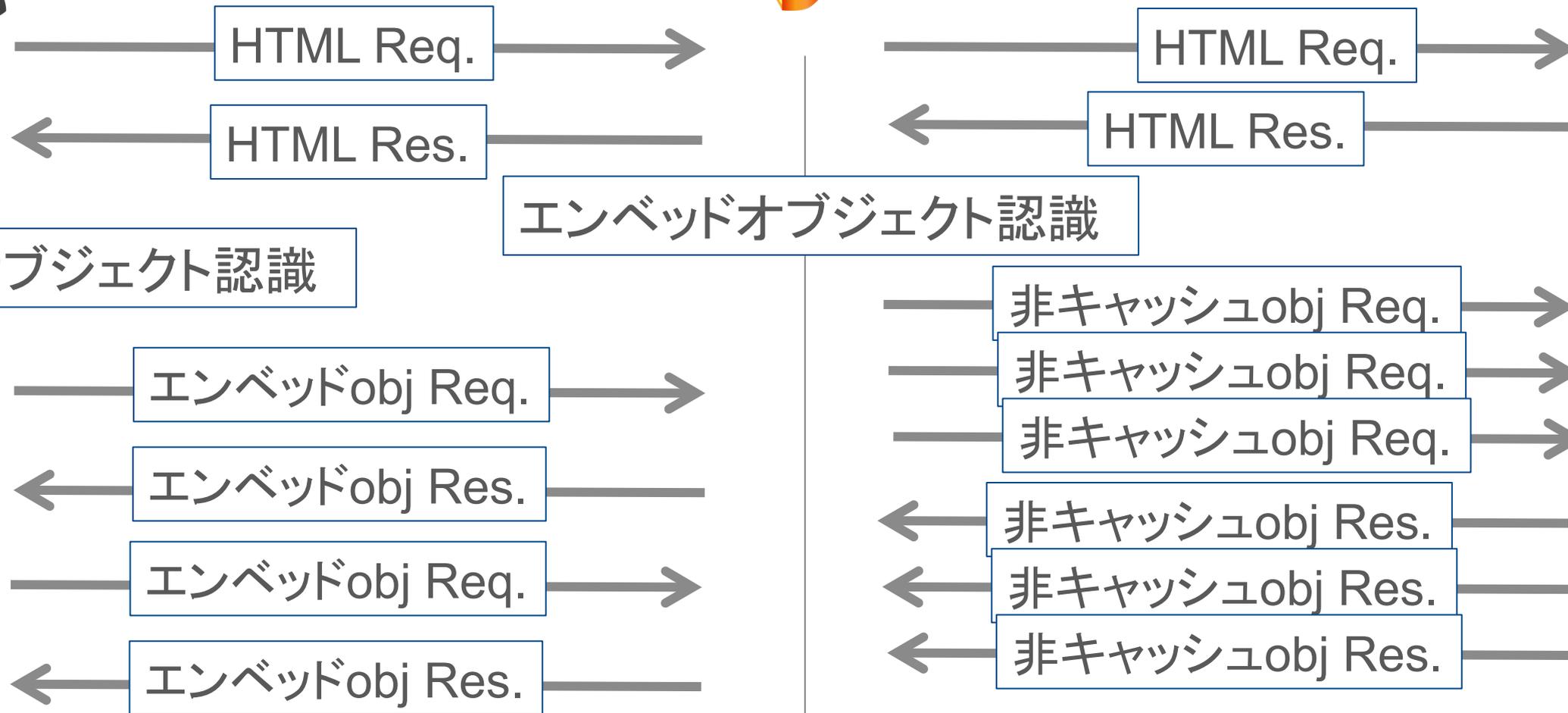
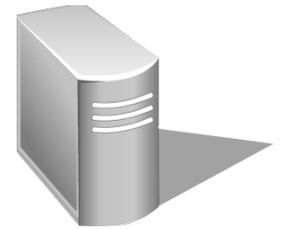
- SSL必須
- クライアント ~ エッジサーバ間のみ

# アカマイのSPDY実装イメージ



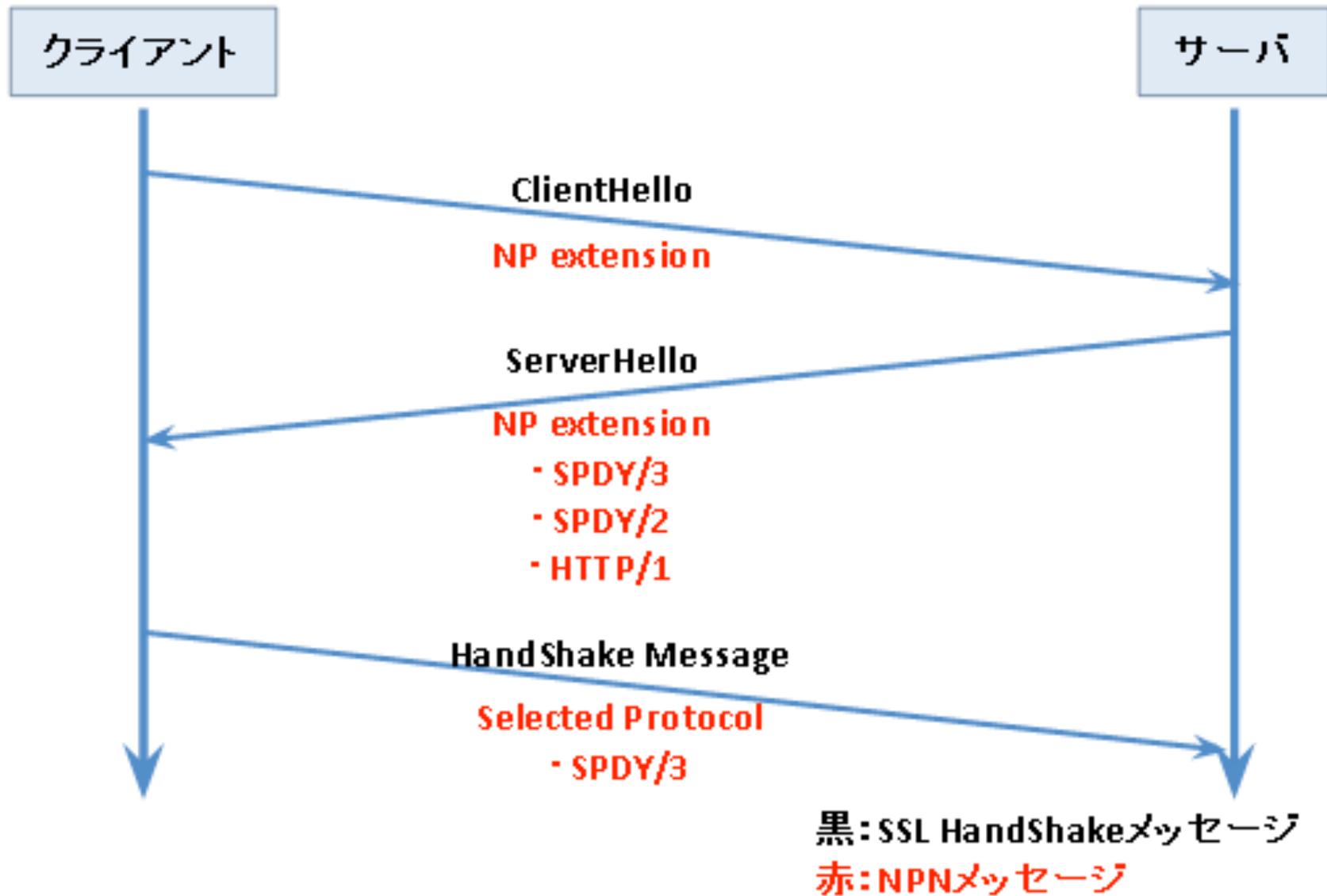
- ◆ 既設SSL化Webに手を入れることなく、SPDY適用可能
- ◆ 一般的に見られるクライアント～アカマイエッジ間ボトルネックを解消
- ◆ アカマイエッジ～オリジンサーバ間へのSPDY適用は今後の検討課題

# リクエストフロー



SPDYによる高速化期待

# TLS Next Protocol Negotiation



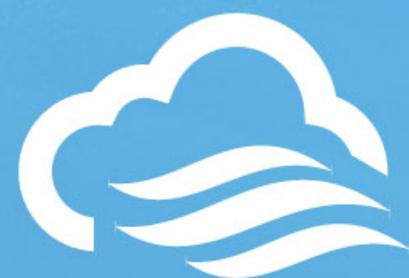
アカマイエッジサーバは  
使用できるプロトコルを  
クライアントに通知

アカマイエッジサーバは  
クライアントが選択した  
プロトコルで動作

出典: <http://d.hatena.ne.jp/ASnoKaze/20130207/1360249692>

- ❑ 非SSLサイトのSSL化によるパフォーマンスロスを検討要
- ❑ 従来的高速化手法との相性
  - ❑ ドメインシャーディング（ブラウザに並列動作させるためにコンテンツを複数ドメインに分割配置する）は逆効果の可能性あり
  - ❑ JS, CSS などファイル統合する必要なし
- ❑ 3rd party コンテンツには効果なし

SPDYに適したWeb高速化のノウハウ蓄積が必要



# AQUA

Web Solutions

Grow revenue opportunities with fast, personalized web experiences and manage complexity from peak demand, mobile devices and data collection.